

特殊な辞典で学ぶ中国語(4) 微妙な字差

次に、日本と中国の漢字表記が微妙に違うものです。今更どちらかの国で漢字のテストを受けようという方もいらっしゃるでしょうから、「少し違うからどうした」と言われると、返す言葉は有りません。

★日本の新字体化によるもの

- ・(徳富 蘆花) ⇒ “徳富 芦花”
※日本の「徳」は心に一本筋が通らない。
※一番上に点の無い「富」は日本の造字？
- ・(野上 弥生子)「縁」⇒ “缘”
- ・(芥川 龍之介)「鼻」⇒ “鼻子”
※2本足が上の線を突き抜けるかどうか。
- ・(井上 靖)「氷壁」⇒ “冰壁”
※“冰”が正字で「氷」はその俗字。
- ・(横光 利一)「上海」⇒ “上海”
(井伏 鱒二)「夜ふけと梅の花」⇒ “深夜与梅花”
※「母」の中の点がオッパイだったはず。
- ・(松本 清張)「砂の器」⇒ “砂器”
※中国の“器”は右上に点が入る「犬」。
- ・(阿部 知二)「黒い影」⇒ “黑影”
※中国の“黒”の上は「田」ではない。
- ・(正宗 白鳥)「微光」⇒ “微光”
※日本は真ん真ん中を一本省略。
- ・(三島 由紀夫)「潮騷」⇒ “潮骚”
※「馬」のほか、「又」と“叉”
- ・(与謝野 晶子)「舞姫」⇒ “舞姬”
※「臣」の「口」が浮いているかどうか。
- ・(堀 辰雄)「恢復期」⇒ “恢复期”
※「灰」の左上角は接点か交差突き抜けか。(※注:「**灰**」と“**灰**”の違いのこと)
- ・(森 鷗外)「高瀬舟」⇒ “高濂舟”
※「瀬」の一番右は「頁」か“負”か。
- ・(国木田 独步)「武蔵野」⇒ “武藏野”
※中国は「厂」の左外にまだ字画有り。

・(高村)「智恵子抄」⇒ “智惠子抄”

(堀 辰雄)「菜穂子」⇒ “菜穗子”

※中国は「田」の下が突き抜ける。

・(井伏)「遥拝隊長」⇒ “遥拜队长”

※中国は「手」ヘンの原形を留める。

★中国の簡体字化によるもの

・(菊池) 忠直卿行状記 ⇒ “忠直卿行状记”

※中国の「直」は下にまっすぐ伸びてつながる。

・(田山) 露骨なる描写 ⇒ “露骨的描写”

(魯文) 滑稽富士詣 ⇒ “滑稽富士参拜”

※「骨」の上部、中の箱が右か左か。

★日中それぞれの簡略化の違いによるもの

・(正宗 白鳥)「徒劳」⇒ “徒劳”

・(田宮 虎彦)「絵本」⇒ “画册”

※日本の「画」は「田」の上が抜ける。

・(武者小路)「真理先生」⇒ “真理先生”

※上の「直」と“直”にやや似ている。

・(安岡)「海辺の光景」⇒ “海边的光景”

・(野間 宏)「真空地帯」⇒ “真空地带”

※「世」の底がつながっているかどうか。

・(島尾) 単独旅行者 ⇒ “孤单的旅行者”

※「単」の一番上が「ツ」か「ソ」か。

・(石坂 洋二郎)「水で書かれた物語」⇒ “用水写出的故事”

※日本の「与」は横線が右へ突き抜ける。

★日本の字体が中国の異体字系に属するもの

・(伊藤 整)「汜濫」⇒ “泛濫”

・(小林 多喜二)「蟹工船」⇒ “蟹工船”

※「角」の中の縦線が下へ抜けるかどうか。

・(円地 文子)「女坂」⇒ “女坂”

※「反」と“反”1画目の形が違う。

・(与謝野 晶子)「小扇」⇒ “小扇”

(宮本 百合子)「乳房」⇒ “乳房”

(谷崎潤一郎)「春琴抄」⇒ “春琴抄”

(石川 達三)「四十八歳の抵抗」⇒ “四十八岁的抵抗”

※日本の「一」が中国では“一”。

★その他

・(阿部 知二)「化生」⇒ “化生”

※中国は「匕」の「ノ」が左へ突き抜ける。

・(井上 靖)「天平の蕘」⇒ “天平之蕘”

※二本の横線の長短が違う。